

復興まちづくり推進員だより

一般社団法人 東北圏地域づくりコンソーシアム

私たち復興まちづくり推進員が、東松島市で行っている活動を、市内外の皆様に幅広く知って頂き、共に歩んでいくために、『東松島市復興まちづくり推進員だより』を毎月発行しています。



今回で2度目の開催となる子ども朝市「赤井の野菜を食べてけらいん市」が11月8日(土)に南赤井児童公園で開催されました。

去年は早い時間に売り切れた品物があったこともあり、今年は大根、白菜、きゅうり、トマト、キャベツ等々、豊富な種類の野菜を去年の2倍の数を仕入れて、やる気満々の子供達でした。

朝市が始まってからは交流スペースに出てきて「今日採れたての大根、新鮮で美味しくて安いよ!」と、お客さんや、おまわりさんに売り込みをするほどでした。

更に子どもたちで近くの市営住宅にも野菜の販売に出向き、住民の方と交流を持つことが出来ました。



また、まちづくり推進員でコミュニティカフェを出店し、地域のお母さん方にも参加をして頂きました。

カフェでは本格的なドリップコーヒーとココア、店頭と並んでいたクッキー・ラスク・和菓子の練り切りは、お母さんたちが手作りした物です。来店して下さった方は「美味しい!」と、喜んでくださり、机を囲んでお喋りに花を咲かせていました。



お母さん達も世代を超えた交流を楽しみながら、カフェの切り盛りをしていました。

普段、農家さんと会う事がないけど、この活動を通して野菜のお話を聞いたり繋がりを持って良かった。会社になって仕事がハッキリしてやりやすく、みんな考えて動くようになりました。社員を増やしてまた来年もやりたいです。

★★参加者インタビュー★★



あかいつこカンパニー
社長 渥美 静香さん



カフェのマスター
金 清治さん

みんなで話し合う場が大切。こうやって顔を合わせて一緒に何かをしたり、参加してみる事が大事です。そうすると気持ちが明るくなりますよね。そこから徐々に地域でのコミュニケーションが取れるようになっていきます。

■11月の活動

【主催事業・支援事業】

●第7回ママサロン 主催：東北こんそ

11月25日『からだを動かしてリフレッシュしましょう。』というテーマで、推進員がインストラクターになり、ダンスエクササイズをしました。新たに2組の参加があり、みんなで楽しく踊りました。動いた後は、ホットケーキを食べながら楽しくおしゃべりをしました。ママ達から「違うエクササイズもしてみたい。」と提案があり体を動かして心も体もリフレッシュできたいです。



●いきいき楽習塾～赤井南区東自治会～

11月26日雨の中、大勢の方に参加いただきました。今回は推進員が企画を担当しました。初めに『おらほのラジオ体操』で笑いながらからだを動かし、きみまるのDVD鑑賞でおなかを抱えて笑い、先日保健師さんに教えて頂いた『健康体操』を、きよしのズンドコ節に合わせて行いました。参加者から、「簡単なのですぐに覚えられるし、いい運動になりました。」など感想を頂きました。



【整備協議会の動き】

●あおい地区まちづくり整備協議会

11月14日(金)：市営あおい住宅（第I期）入居式
11月29日(土)：二丁目自立再建ゾーン(防集)顔合わせ会
↳ 来年4月の宅地区画の引き渡しに先立ち、住宅建築の準備等に必要の隣家との打ち合わせを目的とした顔合わせ会が開かれました。同じ班ごとにグループに分かれ自己紹介をした後、隣人同士で境界フェンスの設置方法について話し合われたり、連絡先を交換されたりと終始和やかな雰囲気が進みました。



●野蒜北部丘陵振興協議会

11月19日(水)：第5回高台移転部会
11月27日(木)：高台移転・災害公営住宅 第3回合同部会
↳ まちづくりルールのガイドラインについてや、地区自治会区割りの方向性、公共施設の計画状況についてなど引き続き協議されています。合同部会では宮城大学で作成された野蒜北部丘陵地区東部エリアの模型を見て「移転先が想像しやすい」とイメージを膨らませられた様子でした。



※ブログに最新の活動を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

<http://hmms0311fm.da-te.jp/>

東松島 復興まちづくり推進員



～復興まちづくり推進員事務所のご紹介～

一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム

東松島市復興まちづくり推進員

事務所：東松島市矢本字北浦 25 番地 東松島市蔵しっくパーク テレワーク 3

電話：0225-90-3571 FAX：0225-83-8577

※当法人は東松島市復興まちづくり支援業務を東松島市より受託しております。

